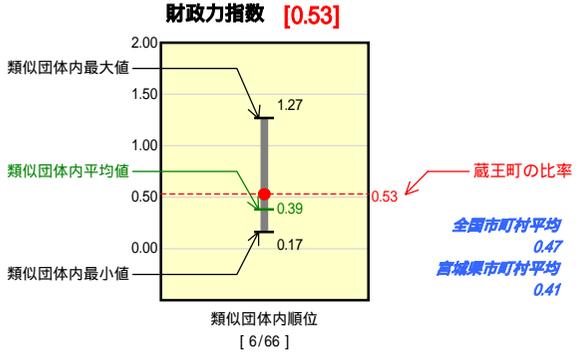


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

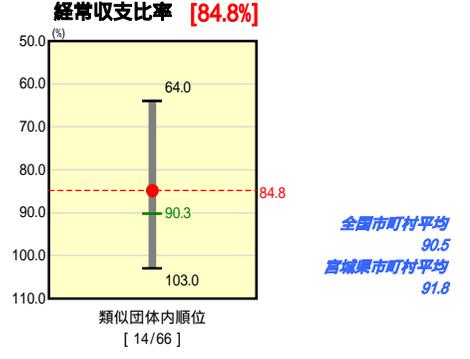
## 宮城県 蔵王町

人口	13,776 人(H17.3.31現在)
面積	152.85 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,058,830 千円
歳出総額	5,873,416 千円
実質収支	151,927 千円

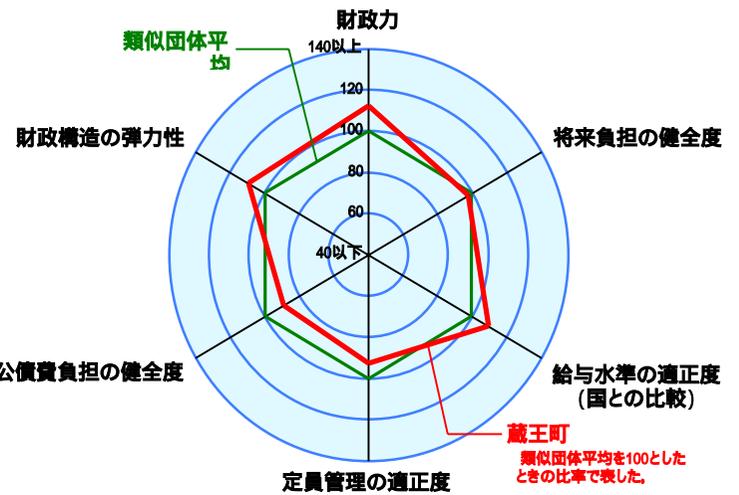
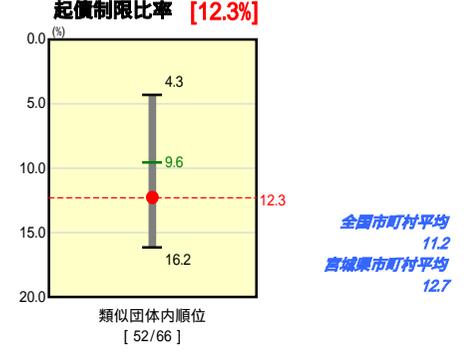
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

**分析概**

**財政力指数**

- ここ数年で連続した伸びを見せ、温泉と分譲荘地等により類似団体平均を上回る税収の影響によるものだが、反面、景気低迷による減収は否めない、歳出の削減と併せ、滞納者の実態把握に努め徹底した徴収努力を行い滞納額の圧縮に努める。

**経常収支比率**

- 一般財源の減少と扶助費、公債費、繰出金の伸びにより前年度から4.6%上昇した。今後とも退職職員の不補充を始めとし、事務事業の見直しを更に進め、健全財政の堅持に努める。

**起債制限比率**

- 平成2年度以降「農村総合整備モデル事業」や「ふるさと創生特別事業」といった大規模事業を実施、この償還に伴い上昇傾向にあるが、平成19年度をピークに減少する。今後、新発債の抑制を行い早期に10%の水準を目指す。

**人口1人当たり地方債現在高**

- 特に平成16年度では「ふるさと創生特別事業」といった大型事業の完了に伴い類似団体平均を上回っているが、今後予定する起債事業は継続事業と精査した事業のみを行い、5年間で10%の削減を図る。

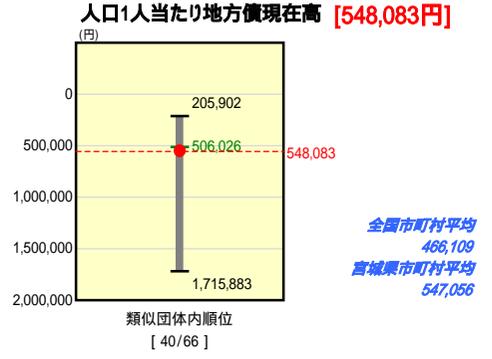
**ラスパイレス指数**

- 平成14年度から15%増(短大卒・大卒を含む。)の特別昇給の凍結を実施し91.6となっている。平成14年度から管理職手当の20%カットを行っているが、今後も退職職員の不補充を行い、特殊勤務手当等の支給見直しを進めるなど給与の適正化に努める。

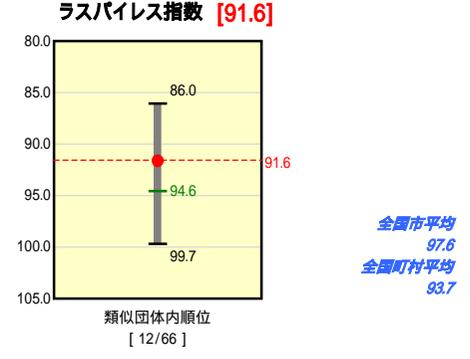
**人口1,000人当たり職員数**

- 点在型集落の特性から幼児、児童施設等の数が5箇所あり、今後の整理統合の前段として、平成17年度から学校給食センターの民間委託、平成18年度では老人福祉施設での指定管理者制度の導入も進んでいる。類似団体平均を上回っていることから、今後も集中改革プランに沿った事業の見直しにより、適切な定員管理に努める。

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

